


人口と世帯数 (令和元年6月1日現在)	
人口	男 28,910 女 29,077 計 57,987
世帯数	30,566

**まちの写真ニュース**  
6月2日に「第17回ふっさ環境フェスティバル」が開催され、約5,000人の来場者で賑わいました。



今号の主な記事 2面職員採用説明会を開催します 3面平成30年度下半期財政公表 4面クビアカツヤカミキリに関する市民説明会 5面福生市宮福生駅西口駐車場の使用開始について 6面私立幼稚園等の入園料・保育料等を補助します 8面保健ガイド

## 日本の美と心の表現者

母、花柳千衛里氏とともに幼少期から日本舞踊一筋に修行・鍛錬を積み重ねる日本舞踊家の花柳秀衛氏。昨年12月には、第73回文化庁芸術祭において、多くの著名人が名を連ねる中で「優秀賞（舞踊部門）」を受賞しました。偉業を遂げた秀衛氏が思う、日本舞踊を通じて伝えたいこととは何か。



日本舞踊家

花柳 はなやぎ

秀衛氏 しゅうえ

### ◆日本人特有の気質「曖昧さ」の中でしか育まれない「美」

「日本特有の気質『曖昧』という感覚は、日本人にしか育まれないもの。だからこそ、そこには言葉にできない『美しさ』があります。しかし、その美しさは、どこまで鍛錬しても完成することのないもので、『憧れ』のようなものです」

日本舞踊は、400年近い歴史を持つ舞台芸術。そこには多様な民俗芸能の要素が洗練された形で含まれており、古代から現代に至る日本の芸能の集大成でもあります。「数ある伝統芸能の中でも、言葉で表すことが難しい『日本人の心の美しさ』を一番表現できるものが日本舞踊であると、私は思っています」そう語る秀衛氏は、今日も稽古場で日本の美を追求しています。

### ◆日本舞踊を通じて「日本人の心」を育てたい

秀衛氏は、自宅で舞踊教室を営んでいる傍ら、母校の日本大学芸術学部で日本舞踊の講師を務めるほか、市の事業である「伝統文化親子教室」でも講師として、日本舞踊をはじめ、福生七夕まつりの民謡パレードの踊りを子どもたちに教える活動も行っています。

「子どもたちには、ただ舞踊の所作を教えるのではなく、舞踊に向き合う際に必要な『人や物への丁寧さ』『思いやり』などの、『日本人の心』を育てることを大切にしています」福生を代表する表現者は、日本人が古来から持つ内面の美しさを、日々伝えています。

### 第69回福生七夕まつり「民謡パレード」参加者募集

申込みの詳細は、福生七夕まつり実行委員会（シティセールス推進課）☎551・1699へお問い合わせいただくか、右のQRコードから福生七夕まつり公式ホームページをご覧ください。



▲QRコード

### 「花柳秀衛氏」プロフィール

「人間国宝」故花柳寿南海氏に師事した福生市出身・在住で日本舞踊花柳流の日本舞踊家。

幼少から舞踊の修行・研鑽に励み、古典、創作ともにさまざまな舞台公演活動に出演、参加し、自身による創作作品も意欲的に発表しています。

これまで「大東京祭都民芸能大会」最優秀賞、「東京新聞主催全国舞踊コンクール」並びに「日本舞踊協会主催新春舞踊大会」において文部大臣奨励賞を受賞するほか、昨年12月にはリサイタル「秀衛の会」における「一中道成寺」の成果が評価され「第73回文化庁芸術祭」優秀賞（舞踊部門）を受賞しています。